

【保険の適正な募集態勢に係る点検結果等】

1. 火災保険の適正な募集態勢に係る点検結果等

(1) 点検内容

本年1月から3月まで実施しておりました火災保険契約の一斉点検の最終集計結果について、ご報告します。

一斉点検においては、料率適用誤りが生じている可能性のある「外壁コンクリート造（ALC造等）の木骨建物」、「省令準耐火建物（2×4建物等）」および「マンション料率建物」について該当契約をリストアップし、契約内容の適正性を点検しました。

(2) 点検結果

	点検対象件数	点検完了件数	点検完了率	是正が必要な件数	是正手続完了件数	是正手続完了率	返戻保険料(千円)
外壁コンクリート造木骨建物 (ALC造等)	7,861	7,719	98.2%	3,921	3,509	89.5%	384,813
省令準耐火建物 (2×4建物等)	3,786	3,623	95.7%	2,178	1,993	91.5%	159,165
マンション料率建物	38,371	38,230	99.6%	34,022	33,019	97.1%	429,382
合計	50,018	49,572	99.1%	40,121	38,521	96.0%	973,360

※1. 上記点検結果には、住宅金融公庫（現：独立行政法人住宅金融支援機構）特約火災保険等の件数を含みます。

※2. 上記「点検完了」とは、是正の要否が確認できたものです。

※3. 上記「是正手続完了」とは、是正手続書類のお客さまからの提出および保険料の返戻手続きまで終了したものです。

※4. 上記「返戻保険料」は、是正手続完了分の集計値です。

(3) お客さまへの対応ならびに改善策

①お客さまへの対応

是正手続きが完了していない契約については、継続して手続きを進めます。

また、火災保険契約全件を対象とする自主調査（今回の点検項目に限らず、満期更改時またはお客さま宛ダイレクトメールにより行う点検調査）の中で、改めて点検・是正を行ってまいります。

②改善策

当社は、以下の改善策により、火災保険契約の適正性の確保に鋭意取り組んでいます。

a. 代理店等への指導・支援態勢の整備

・「ルールブック」の刷新

保険料算出にかかわる主要な引受時のルールを一冊にまとめたルールブックを新設

・代理店用チェックシートの提供

上記のルールブックのポイントをまとめたチェックシート（虎の巻）を新設

・指導・教育教材の配布

代理店向け機関誌に特集を掲載し、これらに関する教材用のビデオを作成

b. お客さまへの説明態勢の整備

- ・お客さま向けガイドチラシの作成・使用
上記のルールブックのポイントをお客さま向けに説明するためのちらしを提供
- ・更改申込書への注意喚起表示
更改申込書および更改おおすすめ提案書に注意喚起文言を掲載
- ・ご契約内容確認シートの作成・使用
個人のお客さま向けの保険申し込みの際、契約の適切性について確認いただく「ご契約内容確認シート」を4月から導入

2. 適正募集に向けた今後の自主調査

今後、火災保険だけではなく全ての保険種目について、適正性の点検を実施します。具体的には、保険契約を更新する際にご契約内容や保険料の適正性をチェックのうえ、その内容をお客さまにご確認いただくことにより、適正化をはかってまいります。また、既にご契約済みの長期契約など、今後1年以内にお客さまに確認する機会がない契約については、ダイレクトメールなどを活用して点検を進めてまいります。

今後とも信頼回復に向け、募集人のレベルアップ、商品の簡素化、適正性確保に向けた様々な視点からの契約内容の再確認やモニタリングの実施など、不断の取り組みを通じて適正な募集態勢の構築を目指してまいります。

以 上